

スチュワードシップ サービス



Federated Hermes EOS

Federated Hermes EOS は、スチュワードシップサービスのリーディング・プロバイダーです。弊社のエンゲージメント活動により、環境、社会、ガバナンスに関する企業との対話を通じて、長期的な機関投資家がより積極的に資産の所有者となることを可能にします。これは、投資家への長期的なリターンの向上と、社会へのより良い、より持続可能な成果をもたらすグローバルな金融システムを構築するために不可欠であると考えています。

1,208

2021年にエンゲージメントを行った企業数



議決権行使の推奨を行った

13,412

2021年の会議



弊社のサービス



議決権行使

弊社では幅広い市場および指数の上場株式保有をカバーする、理知的な議決権行使推奨サービスを提供しています。

弊社の議決権行使の推奨は、可能な限りエンゲージメントに基づいており、個々の企業の状況に合わせたものです。また、クライアントは自らの意向に沿って議決権行使することができます。国別ポリシー、EOSの地域別コーポレートガバナンス原則、包括的なグローバル議決権行使ガイドラインから成る3つのフレームワークが、当社の推奨の指針となっています。これにより、地域の違い、文化的規範、スチュワードシップの関連段階を考慮し、弊社の主張の根拠が企業に理解され、必要に応じて変化を促すことを実現します。



公共政策

立法者、規制当局、業界団体、その他の基準設定者と協力して、企業や投資家がより持続的に事業を展開できる資本市場や環境を整えるための活動を行っています。また、PRIやクライメート・アクション100+などの業界共同のエンゲージメントを頻繁に行っています。このように、志を同じくする投資家と力を合わせてインパクトを与えることで、弊社の影響力をさらに高めることができます。



エンゲージメント

クライアントの投資先企業との積極的で反応性の高いエンゲージメントでは、ESG問題についての建設的かつ目的志向な対話が継続して行われており、弊社の活動の中心となっています。弊社の戦略は、エンゲージメントが個々の目的に適合すること、および企業の長期的な持続可能性に影響を与える最も財務的に重要な要素に基づくことを確実にするため、テーマ、セクター、地域に関する深い知識に立脚した内容となっています。



スクリーニング

弊社の四半期ごとのスクリーニングツールは、クライアントのポートフォリオをモニタリングし、一般的に受け入れられている国際的な規範や基準に違反している、または違反するリスクがある企業を特定します。このような規範や基準としては、国連グローバル・コンパクト原則、経済協力開発機構（OECD）多国籍企業行動指針、ビジネスと人権に関する国連指導原則や、論争的となっている兵器に関するものなどが挙げられます。これにより、クライアントはポートフォリオ内のリスクを識別し、可能な限りエンゲージメントの知見に基づいて企業の対応を検討することができます。この情報は、通常、除外プロセスのデータとして使用されます。



アドバイザー

弊社は、スチュワードシップ規制への対応を支援するとともに、弊社の幅広い専門知識と独自のツールを活用して、お客様のスチュワードシップ戦略を推進し、責任ある株式保有方針の策定に協力します。

EOS の優位性

企業とのつながり
企業は、EOS が年金基金やその他の大規模な機関投資家に代わって業務を行い、アドバイザー対象資産 1.64 兆ドルに基づく強い影響力があることを理解しています。チームはスキル、経験、人脈、文化的理解を有しており、さまざまな言語にも対応できます。これにより、威厳と信頼感を持って、会社の取締役会と交流を持ち、建設的な関係を維持します。

クライアントフォーカス
EOS は、志を同じくする投資家の優先課題を収集し、コンサルテーションやフィードバックを通じて、エンゲージメントプランの優先事項の決定に役立てています。

カスタマイズされたエンゲージメント
EOS は、セクター、テーマ、市場を深く理解した上で、各企業に特化したエンゲージメント戦略を展開しています。また、最も重要な ESG リスクと機会に対処するために、取締役会や上級管理職との間で、目標達成に向けた長期的かつ建設的な対話の継続に努めています。これは徐々に効果が出てきていることが証明されています。

エンゲージメントのアプローチ システムチックで透明性の高いアプローチ



弊社のエンゲージメントプランは、エンゲージメントのアプローチに関する弊社とクライアントの黙示の合意とされます。このプランでは、今後 2 年間に実施する 12 の主要テーマと 37 の関連するサブテーマを定めています。弊社のグローバルなエンゲージメントプログラムでは、企業に影響を与える問題の多様性を反映するために、このような幅広いテーマをカバーすることが必要であると考えています。

1.64 兆ドル¹

アドバイザー対象資産

どのように変化を求めるのか？- 目標と課題

目標とは、弊社が企業に求める具体的で測定可能な変化のことをいいます。弊社では、マイルストーンを用いて目標の調査を行います。目標は、企業が要求された変化を実現するか、または目標が中止されるまで、定期的に見直されます。目標が中止されるのは、例えば、それがもはや実行可能でない場合や、重要でなくなった場合です。弊社は、一度に複数の目標について企業とエンゲージメントを行うことがあります。それぞれ目標は、1 つのテーマとサブテーマに関連しています。

課題とは、弊社がエンゲージメントにおいて会社に提起したテーマのことですが、例えば、重要性が低いものや、年次株主総会に関連したものである場合があります。

進捗状況の測定 - マイルストーン

弊社独自の 4 段階のマイルストーンシステムにより、企業ごとに設定された目標に対するエンゲージメントの進捗状況を把握することができます。また、目標を設定する際には、達成すべきマイルストーンも同時に特定します。進捗状況は定期的に評価され、当初のエンゲージメント提案と比較しながら評価を行います。



クライアントへのコミュニケーションツールの提供

EOS は、クライアントが責任投資の活動を管理し、受益者やステークホルダーとコミュニケーションをとるためには、タイムリーなコミュニケーションが鍵であると認識しています。弊社は、多様なクライアント報告や付加価値サービスを常に進化させ、コミュニケーションを支援しています。主なポイントは以下の通りです。

- 弊社の社内クライアントポータルでは、エンゲージメント活動データベースへの 24 時間年中無休のアクセスと、利害企業のアラート設定機能を提供。
- 毎月、四半期、または年次ベースで、企業に関する最新情報や統計値を盛り込んだ定量的、定性的な報告書を提供。
- クライアント限定のイベント、電話会議、企業エンゲージメントミーティングへの招待を行い、フィードバックを求め、情報更新、教育、ネットワーキングを促進。
- 企業とのエンゲージメント効果を検証する定期的な公開ケーススタディや、主要な業界トピックに関するブログ記事。

¹ 2021 年 12 月 31 日現在。

Federated Hermes

Federated Hermes はアクティブな責任ある投資のグローバルリーダーです。

責任ある投資こそが長期的な富を生み出す最善の方法であるという強い信念のもと、弊社は、株式、債券、プライベートマーケット、マルチアセット、流動性管理戦略、ならびに世界をリードするスチュワードシップに特化した能力を提供しています。

弊社の目標は、人々がより良い投資をし、退職後により良い生活を送り、クライアントがより良いリスク調整後のリターンを得ることを助け、世界全体にプラスの結果をもたらすことに貢献することです。

これまで Hermes Investment Management が行ってきたすべての活動は、現在 Federated Hermes Limited（またはその子会社）が行っています。弊社は今も変わらず、定評ある独自の投資提案、先駆的な責任投資とスチュワードシップサービスを提供しており、グループ全体で重要な戦略も展開しています。

弊社の投資とスチュワードシップの特徴

- **アクティブ・エクイティ**：グローバルおよび地域別
- **債券**：地域、セクター、イールドカーブ別
- **流動性**：40年の業界経験に基づくソリューション
- **プライベートマーケット**：不動産、インフラ、プライベートエクイティ、プライベートデット
- **スチュワードシップ**：企業エンゲージメント、議決権行使推奨、政策提言

EOS を選ぶ理由

EOS は、世界中の機関投資家が受託者責任を果たし、積極的な資産保有者になることを可能にします。十分な情報を持つ投資家が関与する企業は、そうでない企業よりも長期的に優れた業績を達成する可能性が高いと EOS は考えています。

詳細については、www.hermes-investment.com またはソーシャルメディアをご覧ください。



特定投資家向け資料。これはマーケティングコミュニケーションです。Hermes Equity Ownership Services（以下「EOS」）は、規制対象となる活動を行っていません。本資料は情報提供のみを目的としたものです。特定の受領者の投資目的、財務状況、または個別のニーズを考慮したものではありません。EOS および Hermes Stewardship North America Inc.（以下「HSNA」）は、投資助言を行うものではありません。本書の情報に依拠して行動を起こすべきではなく、また行動を省略すべきではありません。記載されている見解は変更される場合があります。この文書には、クライアントのリストが含まれている場合があります。このリストの記載内容は、EOS や HSNA のサービスを推奨するものではありませんのでご注意ください。EOS の登記上の事務所は、Sixth Floor, 150 Cheapside, London EC2V 6ET に所在します。HSNA の主たる事務所は、1001 Liberty Avenue, Pittsburgh, PA 15222-3779 に所在します。研修およびモニタリングのため、通話を録音させていただきます。EOS000620.0013147 06/22.